

令和8年度はつらつくらぶ事業説明・意見交換会での質問と回答（令和8年1月26日開催）

分類	質問内容	回答
1 参加者について	本人はセレクト型に参加できると思っているが、事業者側としては、本人の状態像として、地域型の参加が望ましいと考えている。参加者について、事業者側で選定できないのか。	事業者側で選定することは構いません。ただし、事業者側で設定する選定基準については、事前に、長寿福祉課に相談してください。 また、教室の内容に合った参加者が集まるよう、広報の際、例えばチラシなどに、参加者の状態像について、具体的に記載していただきますよう、お願いします。
2 セレクト型の内容について	セレクト型の運動プログラムの方で、「マシン運動」が除外になっているのは、有酸素運動のメニューの選択肢が限られると考えるが、いかがか。	セレクト型はつらつくらぶ事業（以下、「セレクト型」とする。）は、有酸素運動や運動以外の料理、eスポーツなど高齢者の興味関心を引く教室を実施し、最終的には参加者のセルフケアの定着、社会参加の広がりを目指すものです。セレクト型の運動プログラムにおいて、要支援の方が介護予防給付で使用するマシン運動は、利用者がマシン運動に依存する恐れがあるため認めないという趣旨で、「マシン運動」は除外としております。 ただし、セレクト型のプログラムで「マシン運動」を行うことを妨げるものではありませんので、マシン運動がセルフケアの定着に結びつけられることを、セレクト型の公募時の事業計画書に記載してください。